

◆科目名：全学農畜産実習（クラス4）
 教員名：時岡 裕純
 1. 授業担当回数：10回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 学内会議への出席を優先せざるを得ない場合があったため、じゅうぶんに参加できなかったことを申し訳なく思っています。アンケート結果を見る限り、多くの学生たちは、現在の授業方法・内容に満足しているのではないかと、思います。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 現在のままで、よいかと思えます。

◆科目名：全学農畜産実習（クラス5）
 教員名：手塚 雅文
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 半年間お疲れ様でした。規定時間外の作業も多い大変な実習だったと思います。今後、配属先のユニットのカリキュラムやバイト先などで家畜や作物を扱うことがあるかもしれません。その時にこの実習での経験が生きて来ることを祈っています。5クラス、良いクラスでした。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：農畜産科学概論 I（畜産学）（畜産）
 教員名：手塚 雅文
 1. 授業担当回数：2回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 従来のノートをとる講義ではなく、話を聞いて（問題提議）、考え、調べ、自分なりの答えを（あるいは現状で答えられないという答えを）出すきっかけになればと思います。この講義をきっかけに、農畜産や動物をめぐる様々な問題に興味を持って、自分自身で勉強してください。それが大学らしい、自由な勉強の仕方です。人数が多すぎて双方向の話ができなかったのは残念です。興味がある人は時間を見つけて教員と直接話しをすると良いと思います。大講義室の換気と温度調節、それにメインプロジェクトの光度不足は今後改善しなければならない課題だと思っています。私からも改善を働きかけます。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

教員名：川島 千帆
 1. 授業担当回数：1回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 複数教員で実施している授業ですが、来年度は早めに他の授業と調整して実施できるようにしたいと思います。

◆科目名：農畜産科学概論 III（農学）
 教員名：三浦 秀穂
 1. 授業担当回数：1回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 畜産学課程1年生全員を対象とする講義なので、関連する身近な話題も取り入れるようにした。昨年度後部座席の学生まで声が届かないと指摘を受けたのでマイクを使うとともに、「聞こえますか」と何度か確認をとった。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 畜産学課程1年生全員を対象とする講義なので、引き続き関連する身近な話題も取り入れるようにしたい

◆科目名：農畜産科学概論 IV（農業環境工学）
 教員名：木村 賢人
 1. 授業担当回数：1回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 授業評価は全体の評価であることから、私の担当した時間の評価については分からないため、コメントができない。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

<p>◆科目名：家畜家禽論 教員名：手塚 雅文 1. 授業担当回数：3回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 全学実習の羊のハンドリングと前後してヒツジの進化、特徴、生態、家畜化と改良の歴史を3回に凝縮して行いました。入学直後に、ほとんどの人にとって羊の実習と講義があったのにはびっくりしたのではないのでしょうか。日本ではマイナーな家畜である羊ですがこれをきっかけに羊に興味をもってもらえたらと思っています。十勝や周辺地区は日本でも羊が多い地域です。また羊農家の多くは本学のOBですので、実習の機会もあるかと思います。残念ながら羊の実習は家畜生産科学ユニット2年前期の実習で毛刈りが1回あるだけです。色々な講義や実習を羊（あるいは他の動物）という視点から自分なりに調査し、まとめてゆくことで大学らしい「学び」ができます。健闘を祈ります。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）</p>
--

<p>教員名：村西 由紀 1. 授業担当回数：3回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 畜大に入学してすぐに受ける授業です。生き物に興味を持って入学した学生に対し、家畜化された動物がどのようにヒトと関わってきたのか、「考える時間」になることを期待しています。家畜の有能さ、おもしろさ、将来の可能性について考え、そして動物に対する生命倫理やアニマルウェルフェアについても、近年の見解をもとに、様々な視点から学んでもらいたい授業です。授業で学んだこと+自分の意見を表現するためにレポート課題を出していますが、自分で調べたこと、考えたこと、将来の構想についてよく書けていました。結果のコメントでも、授業がおもしろかったことやわかりやすかったという意見が見受けられるので、この授業が目指す学生へのメッセージは伝わっていると感じました。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 昨年度の感想で、自分でデータを読み取ってグラフを作成する時間や、そのデータをもとに考察する時間の評判がよったので、今年も同様になりました。また、今年は養豚場のムービーを作成し、学生に紹介することができました。授業の板書をしている時間に階段教室の通路を歩き、学生個々に声かけをすることによって、学生の意見を直接聞くことができたので、来年度も続けていきたいと思っています。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 基本的な授業構成は大きく変わりませんが、映像や画像など視覚的にわかりやすい授業を心がけていきたいと思っています。</p>
--

<p>◆科目名：農業と経済 教員名：仙北谷 康 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック ほぼ想定された回答であると考えられる。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） さらに農業経済学の教育研究内容が伝わるようなないようになりたい。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 講義時間の配分の改善。</p>

<p>教員名：河野 洋一 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 担当回の講義に関連したアンケートを、独自に作成したwebサイトを活用し実施したことで履修する学生に興味を持ってもらうことが出来たと考えている。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 特になし。悪い結果が出ていた記憶がないので、改善はしていない。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） これまでと同様に学生を講義に参加させやすいような形式の授業運営を心がける。</p>
--

<p>教員名：窪田 さと子 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック レポート作成の時間配分については十分に気をつけます。</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 特になし。悪い結果が出ていた記憶がないので、改善はしていない。</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 身近なテーマをより学術的に解説できるように努めたい。</p>

<p>◆科目名：生物化学 教員名：木下 幹朗 1. 授業担当回数：13回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 到達目標を講義初日より明確に説明します</p> <p>3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）</p> <p>4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）</p>
--

◆科目名：有機化学（獣医）（畜産）
 教員名：折笠 善文
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 今回のアンケート結果で最も改善すべきと思われたのは、「教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業）を促した。」の部分でした。本講義でこの項目に該当するのは、講義毎に行う課題の取り組み作業であると思いますので、この課題の問題内容を充実させることや、回答時間を多く取り、解答もより丁寧に解説するといったことを検討します。他には、講義で使用するスライドの使い方、具体的には、スライドの切り替えが早い、または遅いといった指摘がありましたので、受講学生の様子をよく観察し、記入し終わったことを確認してから次のスライドに切り替えることを心掛けます。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 講義に使用するスライドの色遣いを変更する、アニメーションの順番、回数を変えるなど一部改訂して理解が深まるよう改善しました。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：分析化学
 教員名：山下 慎司
 1. 授業担当回数：10回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 アンケートの結果から、シラバスに沿って授業を行え、受講生のほとんどが内容を理解できたと考えます。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：基礎経済学
 教員名：澤田 学
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 教科書をより易しくわかりやすいものに変更した
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 授業中に例題の出題とその解き方をより多く取り入れて、ミクロ経済学の理解に資するようにしたい。

◆科目名：農業資源経済学
 教員名：窪田 さと子
 1. 授業担当回数：8回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 授業評価の配分に関するコメントが合ったので、来年以降改善したい。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 学生の報告回について回数を増やした。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 授業の進捗について担当教員とともに改善に努める。

◆科目名：フードシステム学
 教員名：仙北谷 康
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 想定された結果といえる。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 全体の構成を見直した。トピックスを入れ替えた。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
 全体の構成と各階の位置づけがわかるような仕組みが必要かもしれない。

◆科目名：地盤環境学
 教員名：木村 賢人
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 各質問項目およびコメントから、概ね良好な回答が得られた。引き続き、丁寧かつわかりやすい講義ができるように努力したい。
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

◆科目名：食用作物学
 教員名：三浦 秀穂
 1. 授業担当回数：15回
 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック
 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください）
 15回の講義のうち、1回圃場やFSCに学生を案内し、イネ、コムギ、オオムギ、ダイズ、アズキ等の実物にふれさせた。
 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）

<p>◆科目名：環境保全型農畜産実習 教員名：宮竹 史仁</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：1回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 現場を通してより分かりやすい授業を心がけています。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 現場を通してより分かりやすい授業を心がけています。 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） 現場を通してより分かりやすい授業を心がけます。 <p>教員名：春日 純</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：15回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック いくつかの質問にネガティブな回答（そうは思わないを選択）をした学生がいた（1人）が、全体として悪くない評価だったと思っている。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
<p>◆科目名：獣医公衆衛生学（畜産） 教員名：廣井 豊子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：6回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 内容的には興味深いですがプリントの量が多いというコメントがありました。来年度は、内容を精査し、資料の量を減らすようにと努めたいと思います。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください）
<p>◆科目名：国際農業開発協力論（畜産） 教員名：窪田 さと子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業担当回数：2回 2. 結果に対するコメントと学生へのフィードバック 担当教員と打ち合わせの上、内容を充実させたい。部屋の空調については気をつけます。 3. 授業改善の状況（昨年度の授業評価アンケートの結果を受けて、今年度に工夫・改善した点等があればご記入ください） 授業内での質問・フィードバックの充実に努めた。 4. 授業改善の計画（来年度の授業に向けて維持・改善したい点等があればご記入ください） クリッカーに限らず、授業中に学生の意見をより引き出しやすい環境にするように努める。